

内圧コントロールバルブ



シュパーブ・フォース取付ガイド [2個装着タイプ]

NISSAN スカイライン (V36)、スカイラインクーペ (CV36)、スカイラインクロスオーバー インフィニティ G37、フェアレディZ (Z34) 他 VQ37VHR エンジン 搭載車

この度はNAG SED 内圧コントロールバルブ(シュパーブ・フォース)をお買い求め頂き誠にありがとうございます。

この説明書は内圧コントロールバルブの一般的な取付方法をご案内するものです。取付をおこなう車種、年式により取付方法がこの説明書と異なる場合があります。 装着をされる車両の仕様をご確認の上、取付をおこなって下さい。

年式の古い車両(8年以上経過した車両)は、より性能を活かして頂くために、本製品装着と同時にPCVバルブの交換をお薦めいたします。

セット内容 最初にご確認ください。

2 お客様でご準備いただくもの





固定用タイラップ

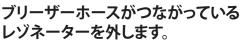
シュパーブ・フォースの固定はタイラップで おこなってください。

金属バンド等で過度の締付をおこなうと動作不良と なる恐れがあります。

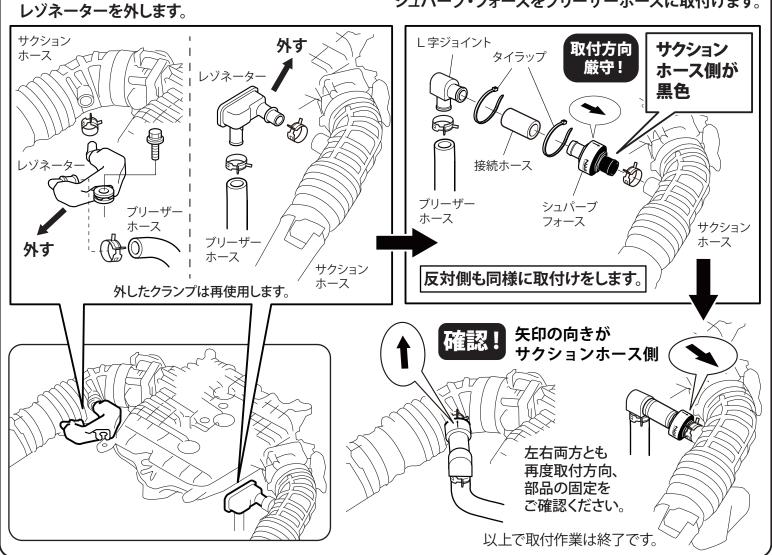
タイラップでの固定は、万が一のクランクケース圧が 高くなりすぎた際の安全弁の役割も果たします。

3 シュパーブ・フォースの装着

エンジンカバーを外して作業をおこないます。



シュパーブ・フォースをブリーザーホースに取付けます。



定期清掃

本品はエマルションの処理は出来ますが、同時発生するスラッジは防ぐことは出来ません。スラッジは作動部分には付着しませんが、乾燥固着すると除去が困難になります。 長持ちさせるためにも、乾燥固着する前に走行距離に合わせて、年1~2度、又は、オイル交換時に定期的な清掃をお奨め致します。

軽度の汚れの場合はパーツクリーナーや灯油、ガンリンで丸洗いして清掃してください。汚れがひどく除去出来ないときには、キャブクリーナーを使用してください。 清掃方法 また清掃にはブラシなどは使用しないでください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。 ご不明の点はお問い合わせください。